

# 自主避難所の開設について

台風が接近した時など、町では避難勧告発令前に災害発生に備え自主避難所を開設します。

自主避難所開設時は、防災無線等でお知らせします。

避難勧告が出されていない場合でも、危険を感じたら自主的に避難をするなど早めの行動が身を守ることになります。



※自主避難所へ避難する前に、必ず役場総務課に確認してください。  
(☎55-2311)

自主避難所		
名称	住所	電話番号
総合保健福祉センター「里楽」	津野町姫野々431-1	55-2151
役場西庁舎 福祉交流センター	津野町力石2870	62-2311

お問い合わせ先：総務課 危機管理 ☎55-2311



(有)葉山土木コンサル  
代表取締役 中山俊典 様  
(写真右側)

8月2日に津野町と(有)葉山土木コンサルとの間で「災害時における無人航空機による情報収集等に関する協定」締結式が行われました。  
今後、南海トラフ巨大地震の発生も懸念されており、津野町においても、木造家屋の倒壊被害や孤立集落などの発生も想定されていることから、事前に災害時の応急対策活動の体制を構築しておくことにより、被害が発生した場合に、被災者救済活動の実施と地域経済の早急な復興を図ることを目的としています。  
協定の内容としては、災害時等に津野町からの要請に基づき、無人航空機(ドローン)による災害情報の収集、救助活動等について協力していただくことなどです。

(総務課・危機管理)

(有)葉山土木コンサルと  
災害時における協定を締結



東京農業大学  
学長 高野克己様 (写真左側)

津野町は7月26日(火)東京農業大学と包括連携協定を締結いたしました。  
協定締結式は、東京農業大学世田谷キャンパスで行われ、東京農業大学からは高野克己学長、宮林茂幸教授らが出席して池田町長と協定書を取り交わしました。  
協定内容は、「まちづくり及び人づくりに関すること」、「自然、環境、産業及び地域振興に関すること」、「教育・研究・文化の発展に関すること」を主な柱として、今後は、東京農業大学との連携活動により、農林業の技術支援・調査研究による産業振興など様々な分野において連携・協力して地域振興を図ってまいります。

(企画調整課)

津野町と東京農業大学  
との包括連携協定締結

平成28年熊本地震義援金のお礼

各地区長さんに依頼させていただきました「平成28年熊本地震義援金」は、町民の皆さまから温かいご協力をいただき、合計金額1,171,355円となりました。皆さま方のご高配に對しまして深く感謝申し上げます。8月9日に、町長が代表して、日本赤十字社高知県支部(支部長・十河清)へお届けしましたことをここに報告いたします。

総務課



ご寄付のお礼

「演歌ギターロマンティカ 哀愁」(石村清郎さん(三間川)、徳島敬一さん(香南市)、林和男さん(藤ノ川)より、7月24日(日)に酒蔵ホールでおこなわれたチャリティコンサートでの協力金の一部を津野町にご寄付いただきました。

(津野町)